



Life-changing Learnings

人生を変えた、学びの記憶。

明治大学 総合数理学部 現象数理学科において、埼玉県と共同でAIによる農作物の収穫量研究に携わる。浪人を乗り越えての入学だったが、「楽な道ではなく、自らが本気で目指す道を進む」という信念を貫いた。揺るぎない信念に支えられ、冷静に将来を見据える観察眼は研究開発・将来設計の場面でも彼を支えている。

張聖
ジャンマサ

14期生 一平成28年度卒
明治大学 総合数理学部 現象数理学科

自己紹介が企業名、なんてちょっと悲しい。やりがいとスキルを身につける進路選択を。

大学では純粋数学から応用数学まで幅広く学習し、現在は埼玉県と共同で人工知能による胡瓜の収穫量の研究を行っています。卒業後は、飲食業や観光業などあらゆる産業にデジタルサービスを提供する大手のIT企業に就職します。明治大学は大学をあげて就職に力を入れており、そのおかげでパナソニックなど知名度の高い企業の内定もいただきましたが、私は会社の知名度よりも仕事のやりがいを優先しました。ITに関する幅広いスキルを習得して、将来は起業したいと思っています。

浪人を経て、夢の学び舎へ。

― 大学選択を控えた後輩に伝えたいこと ―

大学では勉強はもちろん、多くの人との出会い、多くの事を経験するチャンスがたくさんあります。私は現役の時、妥協をせずに入りたい大学を目指したいという思いをつらぬきました。結果的には一年浪人しましたが、自分の目指していた大学で過ごした四年間を振り返ってみると、目指していた大学で学んでいるという誇りが大きなエネルギー源になっていたなと感じます。

考え方は人それぞれですが、大学生活は人生で一度しか経験できません。心から志望する大学に入学し、夢のそこで学んだという事実は、とても大きなエネルギーになります。みなさんもぜひ、簡単に入れる大学ではなく、本当にやりたいことができる大学、そこで学びたいと本気で思える大学を目指して欲しいと思います。